

KENWOOD

タッチパネル7インチワイドTV

LZ-7300

取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。

また、この取扱説明書は大切に保管してください。
本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド
KENWOOD CORPORATION



© PRINTED IN JAPAN B64-2052-00 (+)
02 / 5 4 3 2 1 00 / 12 11 10 9 8 7 6 5 4

ご使用のまえに

❖目次

安全上のご注意	4	TVコントロール画面の操作	
基本操作		TVコントロールの手順	10
電源を入れる	6	選局モードを設定する	10
スタンバイ状態にする	6	プリセットバンドを切り替える	10
モニターの映像を切り替える	6	チャンネルを選ぶ	10
スピーカーの音量を調整する	6	好みのチャンネルをメモリーする	11
プリセットバンドを切り替える	6	自動的にチャンネルをメモリーする	11
チャンネルを選ぶ	7	メモリーしたチャンネルを呼び出す	11
モニターの画面モードを切り替える	7	主/副音声を切り替える	11
スピーカーの音声を切り替える	8	システム設定画面の操作	
FMトランスミッターの音声やAV出力を切り替える	8	システム設定の手順	12
スクリーン設定画面の操作		AV入力1モードを設定する	12
スクリーン設定の手順	9	AV入力2モードを設定する	12
色合いを調整する	9	カメラ入力モードを設定する	13
色の濃さを調整する	9	FMトランスミッターの音声やAV出力を切り替える	13
コントラストを調整する	9	操作確認音を設定する	13
黒レベルを調整する	9	カーステレオで本機の音声を聴く	13
周囲が暗いときの明るさを調整する	9	タッチパネル調整画面の操作	
		タッチパネル調整の手順	14
		オンスクリーン表示時のタッチ操作	15
		リモコンからの操作	16
		故障かな?と思ったら	18
		保証とアフターサービス	19
		仕様一覧	20

❖安全走行のために

走行中はテレビやビデオの映像を見ることはできません。安全な場所に駐車してパーキングブレーキをセットしてからお楽しみください。

(走行中にテレビやビデオの映像に切り替えると“ATTENTION”と表示されます。)

❖バッテリー上がりを防ぐため

エンジンをかけないで、ACC ONの位置にして本機を使用しますと、バッテリーが消耗します。エンジンをかけてからご使用ください。

❖保管とお手入れ

- ユニットを高温の場所に放置しないでください。
- パネルやスクリーンが汚れたときには、クリーニングクロスや、やわらかい布でから拭きしてください。固い布やシンナー、アルコールなどの揮発性のもので拭くと、キズがついたり、塗装面が剥げたり、文字が消えてしまう場合があります。
- 脱落事故を防止するため、モニターユニットがスタンドにしっかりと固定されているかを確認してください。

❖TVアンテナについて

- 左用TVアンテナの外側アンテナエレメントは、FM多重チューナー用になっています。FM多重情報(VICS/D-GPSなど)を受信するときは、外側アンテナエレメントは常に伸ばした状態にしてください。(詳しくは取付説明書の「TVアンテナの説明」をご覧ください。)
- 洗車などをするときには、TVアンテナ本体を取り付け金具から外しトランク等に入れてください。
- TVアンテナは、取り付け後もネジのゆるみや本体が確実に固定されているかご確認ください。

❖低温時の画面の明るさについて

冬季などモニターユニットの温度が下がっている場合、液晶パネルの性質上通常より暗くなります。本機の温度が上がると通常の明るさに戻ります。

※本書の読みかた

モニターユニットのボタンを操作する際にボタンがどこにあるのか…、位置を表すためのマークです。
※タッチするキーは各画面を参照してください。

1秒または2秒以上押す（またはタッチし続ける）

動作が始まるまで、または画面の表示が変わるまでボタンを押し続ける（またはタッチし続ける）ことを表します。

<モニターのキー操作> <タッチキーの操作>

短かく押す（またはタッチする）

ボタンをチョンと押す（またはタッチ）ことを表します。

<モニターのキー操作> <タッチキーの操作>

メモマーク

本マークは使用上の注意事項や機能の制限、使い方のアドバイスを表します。

システム設定の手順

- 1 セットアップメニュー画面を表示します**
- 2 システム設定画面を表示します**
- 3 各項目を設定します**

セットアップメニュー画面

AV入力1モードを設定

AV入力端子1に接続する機器に合します。

V/D	ビデオモードの設定にAV入力端子1にビデオ
NAV	ナビゲーションモードAV入力端子1にナビゲ
OFF	オフモードの設定にAV入力端子1に何も

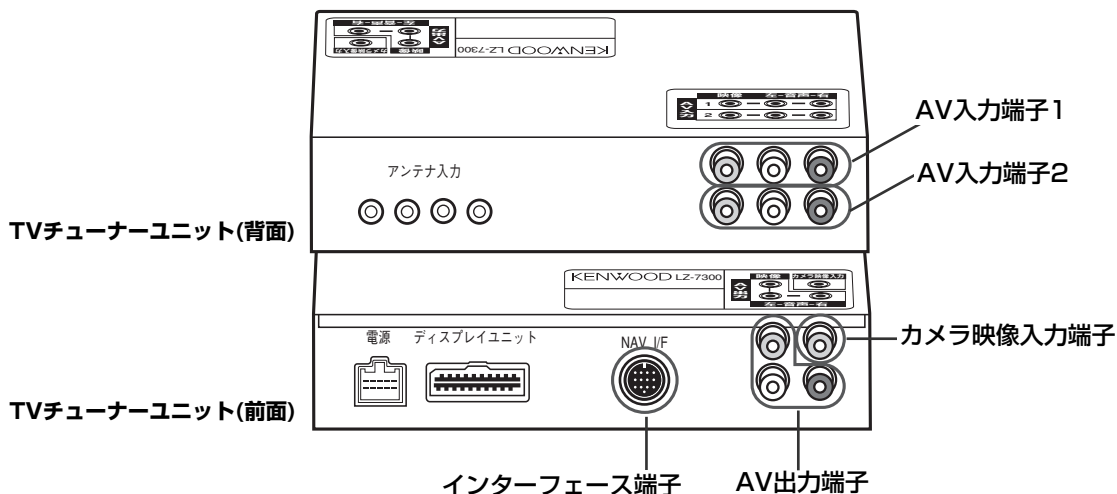
AV入力2モードを設定

AV入力端子2に接続する機器に合します。

V/D	ビデオモードの設定にAV入力端子2にビデオ
OFF	オフモードの設定に

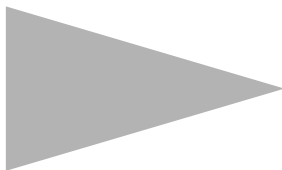
※TVチューナーユニットの映像/音声端子名称について

TVチューナーユニットの映像/音声入出力端子は下図のようになっています。
本書での端子名の呼びかたは下図と合わせていますので、実際の表示とは異なります。
(接続方法については取付説明書をご覧ください。)



本取扱説明書の操作画面は説明用に作成したものです。実際の画面と異なります。

安全上のご注意



ご使用の皆様へ

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため
「安全上のご注意」をご使用前に
よくお読みください。

絵表示について：

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為にいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

絵表示の例



注意

△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。近傍に具体的な注意内容が描かれています。



禁止

⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

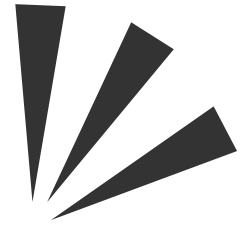


実施

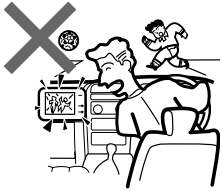
⓪記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。近傍に具体的な指示内容が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

交通事故の発生を防ぐため、必ず以下の事項をお守り下さい。



警告



実施

前方不注意による交通事故など防ぐため、ナビゲーション画面やバックカメラの映像を注視する時間は、必要最小限としてください。
また、以下のような行為をするときは、必ず、安全な場所に車を停車させてから、行ってください。

- ・テレビやビデオを見る
- ・登録や各設定などの操作



実施

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。



実施

以下のような異常があった場合は、直ちに使用を中止し、購入店、ケンウッドサービスセンター、または営業所へご相談ください。そのまま使用すると、火災その他の事故の原因となります。

- 音が出ない
- ディスプレイが表示されない
- 異物が入った
- 水がかかった
- 煙が出る
- 変な匂いがする



実施

修理は必ず購入店、ケンウッドサービスセンター/サービスステーション、または営業所にご依頼ください。お客様による修理は、火災その他の事故の原因となります。



禁止

製品の分解や改造はしないでください。火災その他の事故の原因となります。



禁止

本製品を車載用以外の用途で使用しないでください。

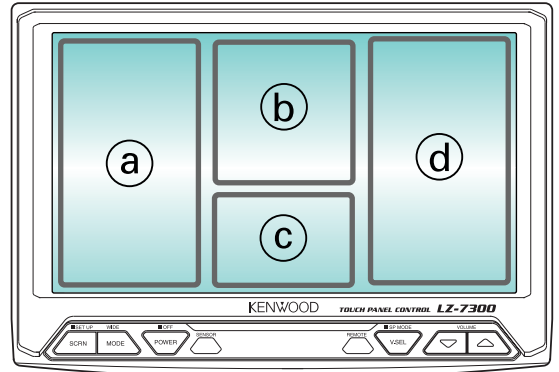
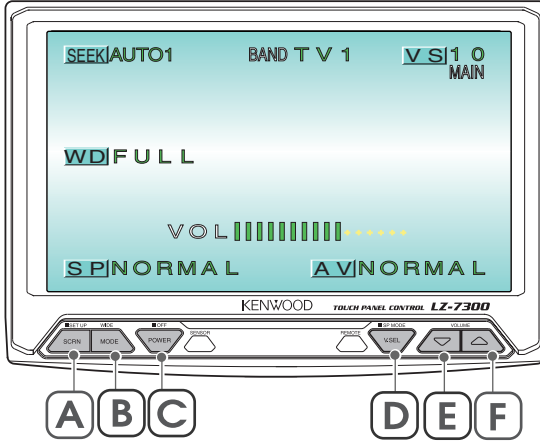
注意



実施

- ガラス部品を使用している製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。割れてけがをするおそれがあります。
- 液晶を使用している製品が衝撃等により破損した場合、液晶液に触れないでください。生命に危険を及ぼすおそれがあります。液晶液が手足など身体や、衣服に付いた場合は、ただちに石鹸で洗い落としてください。

基本操作



<4分割タッチモード>

電源を入れる

本機の電源を入れます。



スタンバイ状態にする

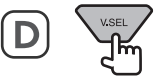
本機を待機状態にします。



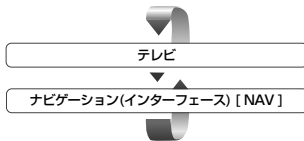
ボタンのイルミネーションが消えるまで押し続けます。

モニターの映像を切り替える

本機のモニターの映像を切り替えます。



押すたびに映像が以下のように切り替わります。



● 「システム設定」により切り替わる映像が追加されます。【▶ P12 「AV入力1モードを設定する」 / 「AV入力2モードを設定する」】 【▶ P13 「カメラ入力モードを設定をする」】

● テレビやビデオの映像は、パーキングブレーキを引かないと映りません。

● インターフェース端子に接続されたナビゲーションユニットの映像が出ない場合は、「AV入力1モード」の設定が「NAV」になっていないか確認してください。

● インターフェース端子にナビゲーションユニットが正しく接続されていない、または、ナビゲーションユニットが正しく動作していない場合は、「NAVIGATION OFF」と表示されます。

スピーカーの音量を調整する

内蔵スピーカーの音量を調整します。



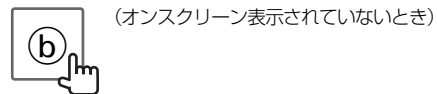
音量が大きくなります。



音量が小さくなります。

プリセットバンドを切り替える (テレビ映像時)

8つのチャンネルをメモリーできるプリセットバンドをTV1とTV2から選択します。



モニターパネルの中央上部分にタッチします。

タッチするたびに、プリセットバンドが以下のように切り替わります。

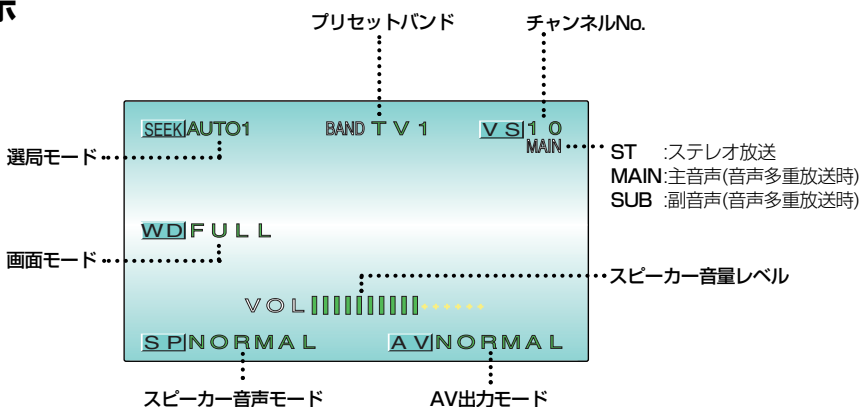


オンスクリーン表示

モニターユニットのボタン(キー以外) を操作したときに、チャンネルNo.や各モードの状態などが一次的に映像画面に表示されます。

● オンスクリーン表示時は<6分割タッチモード>になります。

【 ← P15 オンスクリーン表示時のタッチ操作】



チャンネルを選ぶ (テレビ映像時)

受信するチャンネルを選びます。

チャンネルを上げる



(オンスクリーン表示されていないとき)

モニターパネルの右部分にタッチします。

チャンネルを下げる



(オンスクリーン表示されていないとき)

モニターパネルの左部分にタッチします。

選局モードの設定により、選局動作は以下のようになります。

- 選局モードが[AUTO1]のときは・・・
受信状態の良いチャンネルを自動的に探して受信します。
- 選局モードが[AUTO2]のときは・・・
現在選択しているプリセットバンド内にメモリーされているチャンネルをプリセット番号順に切り替えます。
- 選局モードが[MANU]のときは・・・
1チャンネルずつチャンネルが切り替わります。

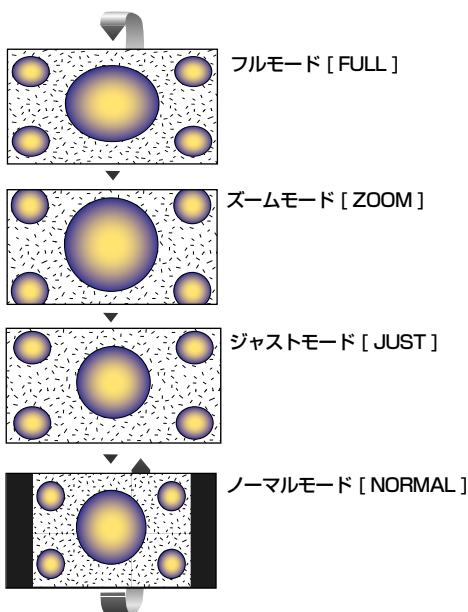
- 選局モードは「TVコントロール画面」で切り替えられます。【 ← P10 「選局モードを設定する」】
- プリセットバンドのメモリーチャンネルは「TVコントロール画面」で変更することができます。
【 ← P11 「好みのチャンネルをメモリーする」 / 「自動的にチャンネルをメモリーする」】

モニターの画面モードを切り替える

モニターの画面モードを選択します。

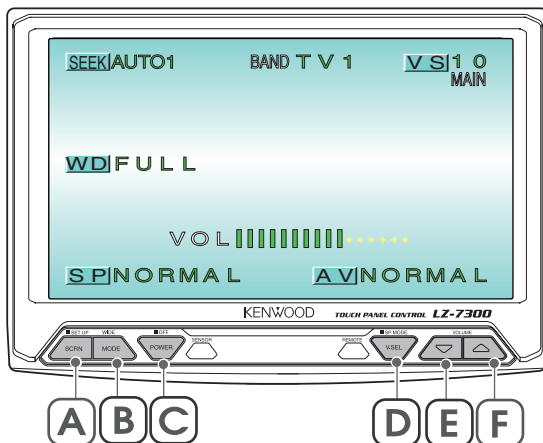


押すたびに画面モードが以下のように切り替わります。



- インターフェース端子で接続している、ナビゲーション映像はフルモード固定になります。
- 画面モードはテレビ、ビデオ映像ごとに設定できます。

基本操作 (つづき)

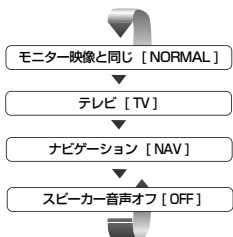


スピーカーの音声を切り替える

モニターの映像と違う音声をスピーカーから聴くことができます。<スピーカー音声モード>



1秒以上押すたびに音声が以下のように切り替わります。



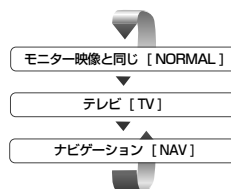
「システム設定」により切り替わる音声が追加されます。
【 ← P12 「AV入力1モードを設定する」 「AV入力2モードを設定する」】

FMトランスミッターの音声やAV出力を切り替える

モニターの映像と違う音声をカーステレオから聴いたり、AV出力端子に接続した後部座席用モニターなどの映像/音声を本機のモニターの映像とは別に選択できます。<AV出力モード>

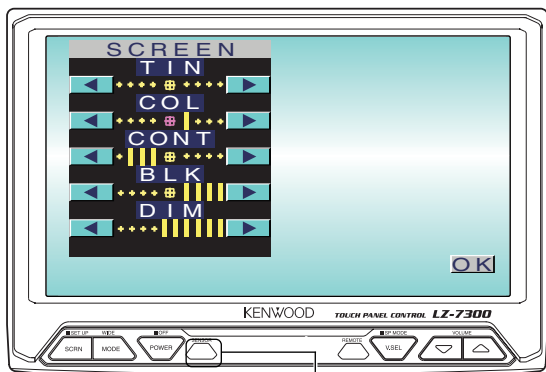


押すたびにFMトランスミッターの音声とAV出力端子の映像/音声が以下のように切り替わります。



- 「システム設定」により切り替わる映像/音声が追加されます。【 ← P12 「AV入力1モードを設定する」 「AV入力2モードを設定する」】
- FMトランスミッターを使用するときは「システム設定」でFMトランスミッター機能をオンにして下さい。
【 ← P13 「カーステレオで本機の音声を聴く」】
- インターフェース端子からのナビゲーション映像はAV出力端子からは出力されません。

スクリーン設定画面の操作



スクリーン設定画面

ディマーセンサー

スクリーン設定の手順

1 スクリーン設定画面を表示します



スクリーン設定画面が映像上に表示されます。

2 各項目を調整します



3 設定を終了します





または、10秒間何も操作しないでおきます。

- 各項目の設定は各画面別にメモリーできます。

色合いを調整する [TIN]



映像の肌色を調整します。

タッチするたびに映像の赤色が強くなります。   タッチするたびに映像の緑色が強くなります。

- 本機のシステム設定画面やインターフェース端子からのナビゲーション映像時は調整キーは表示されません。

色の濃さを調整する [COL]



映像の色の濃さを調整します。

タッチするたびに映像の色が薄くなります。   タッチするたびに映像の色が濃くなります。

- 本機のシステム設定画面やインターフェース端子からのナビゲーション映像時は調整キーは表示されません。



コントラストを調整する [CONT]

映像のメリハリを調整します。

タッチするたびに映像のメリハリが弱くなります。   タッチするたびに映像のメリハリが強くなります。


黒レベルを調整する [BLK]

映像の黒レベルを調整します。

タッチするたびに映像の黒色が強くなります。   タッチするたびに映像の黒色が弱くなります。

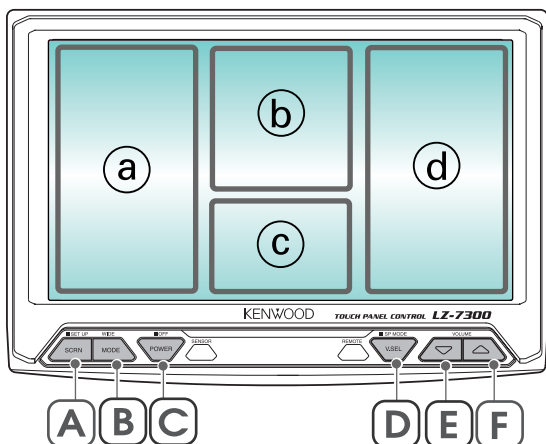
周囲が暗いときの明るさを調整する [DIM]

夜間時の減光量を調整します。

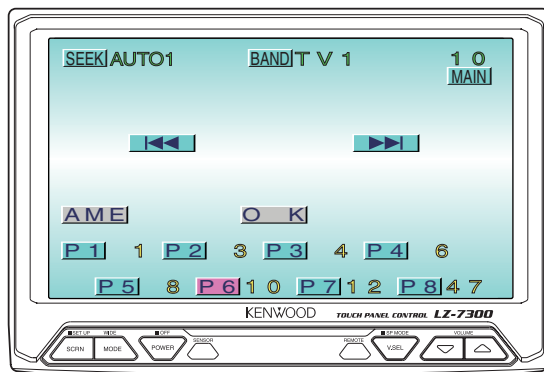
タッチするたびに映像が暗くなります。   タッチするたびに映像が明るくなります。

- 周囲が明るいときに調整した場合は、調整後、昼間の明るさに戻ります。
- お買い上げ時は一番明るい状態に設定されています。
- 車両のイルミネーションスイッチには連動しません。(周囲の明るさはディマーセンサーで検出します。)
- 周囲が暗くなるとPOWERとV.SELボタンのイルミネーションも減光します。(減光量は[DIM]の調整ステップとは比例しません。減光機能は一番明るい状態から1ステップでも下げると動作します。)

TVコントロール画面の操作



<4分割タッチモード>



TVコントロール画面

TVコントロールの手順

1 モニターの映像をテレビにします



2 TVコントロール画面を表示します



モニターパネルの中央下部分にタッチすると、TVコントロール画面が表示されます。

3 TVコントロール画面のキーを操作します



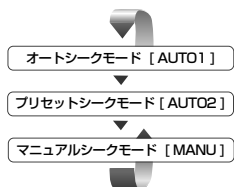
または、10秒間何も操作しないでおきます。

選局モードを設定する

オートシーク、プリセットシークおよびマニュアルシークから選局モードを設定します。



タッチするたびに選局モードが以下のように切り替わります。

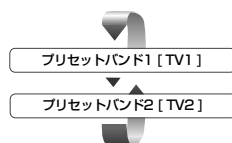


プリセットバンドを切り替える

8つのチャンネルをメモリーできるプリセットバンドをTV1とTV2から選択します。



タッチするたびにプリセットバンドが以下のように切り替わります。



チャンネルを選ぶ

受信するチャンネルを選びます。

チャンネルを上げる



チャンネルを下げる



選局モードの設定により、選局動作は以下のようになります。

- 選局モードが[AUTO1]のときは・・・
受信状態の良いチャンネルを自動的に探して受信します。
- 選局モードが[AUTO2]のときは・・・
現在選択しているプリセットバンド内にメモリーされているチャンネルをプリセット番号順に切り替えます。
- 選局モードが[MANU]のときは・・・
1チャンネルずつチャンネルが切り替わります。

好みのチャンネルをメモリーする

任意のチャンネルだけをメモリーします。



チャンネルを選んで、プリセットキーの横にチャンネル No.が表示されるまでタッチし続けます。

自動的にチャンネルをメモリーする

受信状態の良いチャンネルを自動的に選んでメモリーします。

1 メモリーするプリセットバンドを選びます



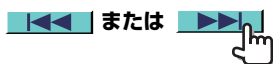
2 オートメモリーモードにします




◀▶ が点滅します。

3 オートメモリーを開始します

(点滅中に)



- 8局をメモリーするか、チャンネルを一周して受信状態の良い放送局をメモリーすると、最後にメモリーしたチャンネルを受信します。
- オートメモリーできるチャンネルが見つからない場合は、オートメモリーする前のチャンネルに戻ります。
- オートメモリー中に  以外のキーにタッチすると、オートメモリー動作は解除されます。

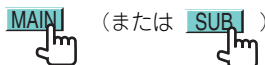
メモリーしたチャンネルを呼び出す

プリセットバンドにメモリーされているチャンネルを呼び出します。

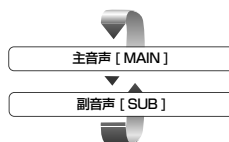


主/副音声を切り替える

音声多重放送の主/副音声を選択します。

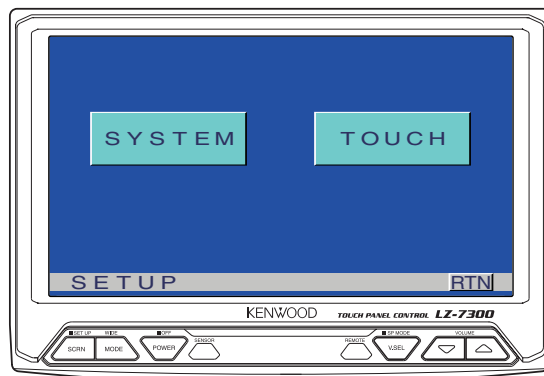
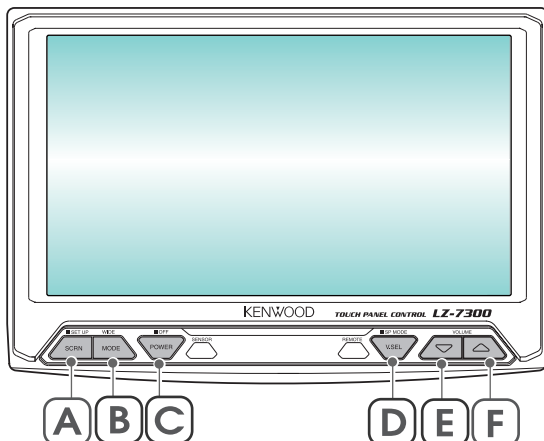


タッチするたびに音声が以下のように切り替わります。



- 主/副音声の切り替えは、音声多重放送を受信している場合に操作可能になります。

システム設定画面の操作



セットアップメニュー画面

システム設定の手順

1 セットアップメニュー画面を表示します



セットアップメニュー画面が表示されるまで押し続けます。

2 システム設定画面を表示します



3 各項目を設定します



設定したいキーにタッチします。

● 画面下部分の [▶] にタッチすると、システム設定画面-2に切り替わります。

● 画面下部分の [◀] にタッチすると、システム設定画面-1に戻ります。

4 システム設定画面を終了します



セットアップメニュー画面に戻ります。

5 セットアップメニュー画面を終了します



映像画面に戻ります。

● システム設定画面やセットアップメニュー画面は10秒間何も操作しないと、自動的に終了します。

AV入力1モードを設定する [AV-IN1]

AV入力端子1に接続する機器に合わせた入力モードを設定します。

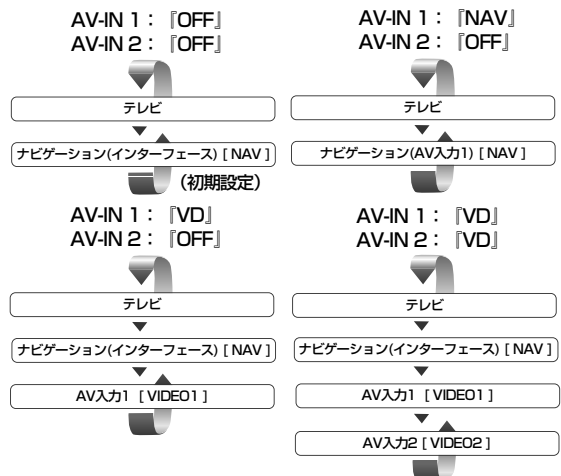
<input checked="" type="checkbox"/> [VD]	ビデオモードの設定になります。 AV入力端子1にビデオデッキなどを接続するとき。
<input checked="" type="checkbox"/> [NAV]	ナビゲーションモードの設定になります。 AV入力端子1にナビゲーションユニットを接続するとき。
<input checked="" type="checkbox"/> [OFF]	オフモードの設定になります。 AV入力端子1に何も接続しないとき。

AV入力2モードを設定する [AV-IN2]

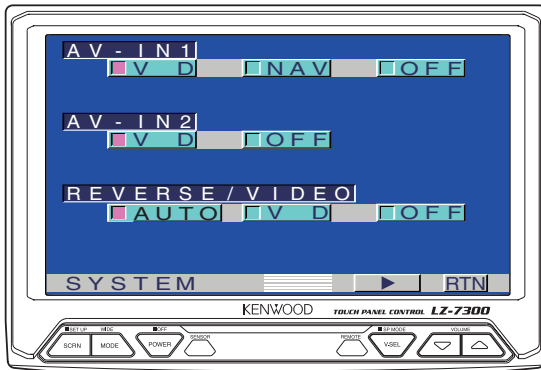
AV入力端子2に接続する機器に合わせた入力モードを設定します。

<input checked="" type="checkbox"/> [VD]	ビデオモードの設定になります。 AV入力端子2にビデオデッキなどを接続するとき。
<input checked="" type="checkbox"/> [OFF]	オフモードの設定になります。 AV入力端子2に何も接続しないとき。

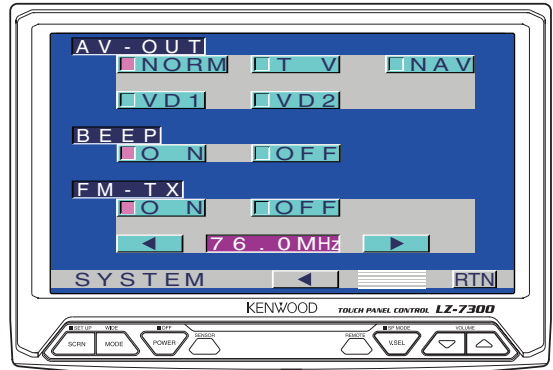
[AV-IN1]と[AV-IN2]の設定により、選択できる映像や音声は以下のようになります。



● 13ページの「カメラ入力モードを設定する」で、[VD]を選択した場合はV.SELボタンでの映像切り替え時に、カメラ映像入力端子に接続した機器の映像が追加されません。



システム設定画面-1



システム設定画面-2

- AV入力端子1にナビゲーションユニットを接続している場合は、「AV入力1モード」設定を「NAV」にしてください。
- AV入力端子1、2に何も接続しない場合は、各「AV入力モード」設定を「OFF」にしてください。

カメラ入力モードを設定する [REVERSE/VIDEO]

カメラ映像入力端子に接続した機器に合わせた入力モードを設定をします。

<input checked="" type="checkbox"/> AUTO	バックカメラモードの設定になります。 リバース信号が入力されると、モニターの映像がカメラ映像入力端子の映像に自動的に切り替わります。
<input checked="" type="checkbox"/> V D	ビデオモードの設定になります。 V.SELボタンでモニターの映像を切り替えたときに、カメラ映像入力端子の映像が追加されます。
<input checked="" type="checkbox"/> OFF	オフモードの設定になります。 カメラ映像入力端子に何も接続しないとき。

FMトランスミッターの音声やAV出力を切り替える [AV-OUT]

モニターの映像と違う音声をカーステレオから聴いたり、AV出力端子に接続した後部座席用モニターなどの映像/音声を本機のモニターの映像とは別に選択できます。<AV出力モード>

<input checked="" type="checkbox"/> NORM	ノーマルモードになります。[NORMAL] モニターと同じ映像や音声を出力します。
<input checked="" type="checkbox"/> T V	テレビモードになります。[TV] テレビの映像や音声を出力します。
<input checked="" type="checkbox"/> NAV	ナビゲーションモードになります。[NAV] ナビゲーションの音声を出力します。 ※インターフェース端子接続の映像は出力されません
<input checked="" type="checkbox"/> VD 1	ビデオ1モードになります。[VIDEO1] AV入力端子1からの映像や音声を出力します。 ※「AV-IN 1」設定が「OFF」の時は表示されません
<input checked="" type="checkbox"/> VD 2	ビデオ1モードになります。[VIDEO1] AV入力端子2からの映像や音声を出力します。 ※「AV-IN 2」設定が「OFF」の時は表示されません

操作確認音を設定する [BEEP]

本機を操作したときのビープ音の有無を選択します。

<input checked="" type="checkbox"/> O N	ビープ音機能がオンになります。
<input checked="" type="checkbox"/> OFF	ビープ音機能がオフになります。

カーステレオで本機の音声を聴く [FM-TX]

内蔵のFMトランスミッターを使用して、カーステレオでテレビやビデオなどの音声を聴くことができます。

1 FMトランスミッターをオンにします

<input checked="" type="checkbox"/> O N	FMトランスミッター機能がオンになります。
<input checked="" type="checkbox"/> OFF	FMトランスミッター機能がオフになります。

2 送信周波数を調整します

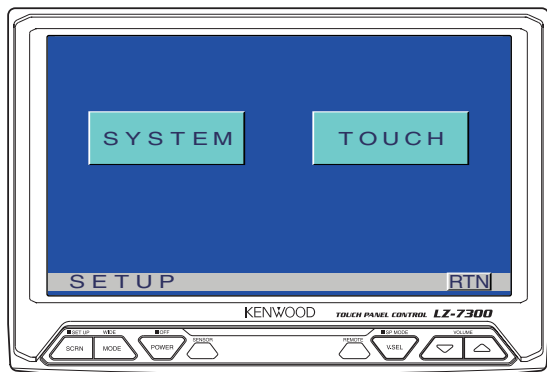
タッチするたび タッチするたびに周波数が0.1 MHz下がります。 タッチするたびに周波数が0.1 MHz上がります。

- FMトランスミッター機能をオフに設定している場合、周波数調整項目は表示されません。
- 送信周波数は76.0～78.4 MHzの範囲で0.1MHzずつ調整できます。
- 地域のFM放送局やFMモジュレーター付きディスクチェンジャーなどを使用時に混信するときは、周波数を変更してください。
- カーステレオの自動選局では設定した周波数で止まらない場合があります。このような時は手動選局で周波数を合わせてください。
- FMトランスミッターの音声は車両のアンテナ位置などにより聞き取りにくい場合があります。

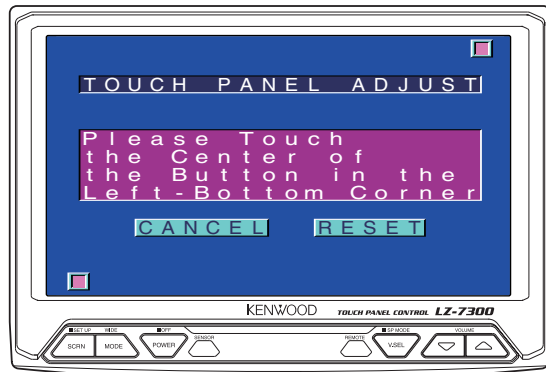
注意

FMトランスミッターの周波数とFM多重放送局の周波数が一致または近いと、混信によりVICSやD-GPS情報などが正しく受信できないことがあります。FMトランスミッターを使用しないときは、混信を避けるためFMトランスミッターをオフにしてください。

タッチパネル調整画面の操作



セットアップメニュー画面



タッチパネル調整画面

タッチパネル調整

タッチしたキーと実際の動作が合わない場合に調整します。

1 セットアップメニュー画面を表示します

【▶ P12 「システム設定の手順」】

2 タッチパネル調整画面を表示します



3 左下のマークに正確にタッチします



4 右上のマークに正確にタッチします

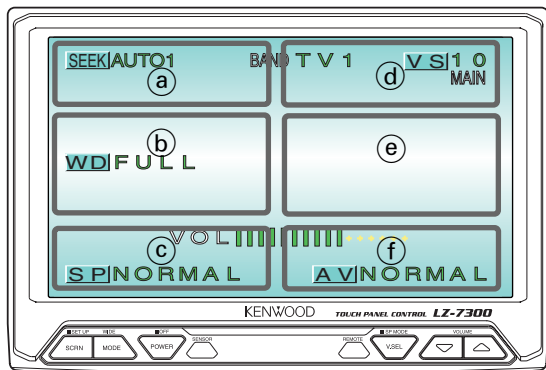


右上のマークをタッチした時点で調整が終了し、セットアップメニュー画面に戻ります。

- 左下のボタンにタッチしないで **CANCEL** にタッチした場合は、何も補正しないでセットアップメニュー画面に戻ります。
- 左下のボタンにタッチした後に **CANCEL** へタッチすると、左下のボタンが再度表示されます。
- **RESET** にタッチすると、お買い上げ時の設定になりセットアップメニュー画面に戻ります。

タッチパネル調整をしても、タッチした位置と動作が合わないときは、[**RESET**]にタッチし、1度初期設定に戻してから、タッチパネルの動作を確認してください。

オンスクリーン表示時のタッチ操作



<6分割タッチモード>

選局モードを設定する [← P10]



ⓐ部分にタッチするたびに選局モードが切り替わります。

モニター画面モードを切り替える [← P7]



ⓑ部分にタッチするたびに画面モードが切り替わります。

スピーカーの音声を切り替える [← P8]



ⓒ部分にタッチするたびに音声が切り替わります。

- [SEEK]キーはテレビ映像時に表示されます。
- オンスクリーン表示されているときは、本機の操作が優先され、ナビゲーションのタッチ操作はできません。
- テレビ映像時に画面にタッチした場合は、<4分割タッチモード> [← P6、10] になり、操作はチャンネル選択、プリセットバンドの切換、およびチューナーコントロール画面の呼び出しになります。

モニターの映像を切り替える [← P6]



ⓓ部分にタッチするたびに映像が切り替わります。

オンスクリーン表示を消す



ⓔ部分にタッチするとオンスクリーン表示が消えます。

● 5秒間何も操作しないと、オンスクリーン表示は自動的に消えます。

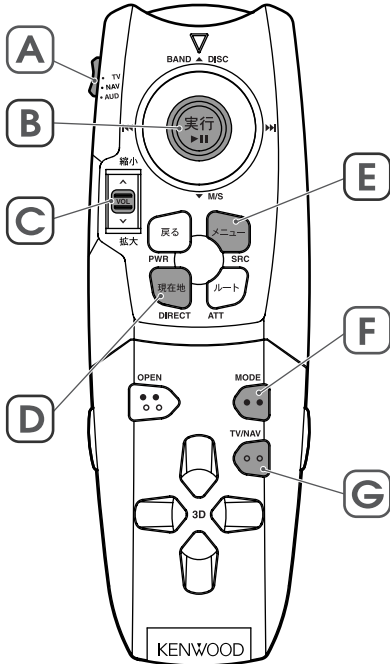
FMTランスマッターの音声やAV出力を切り替える [← P8、13]



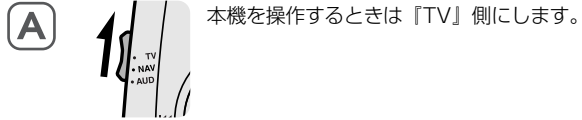
ⓕ部分にタッチするたびに映像/音声が切り替わります。

リモコンからの操作

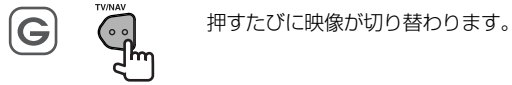
別売品のジョイスティックリモコン “NA-R500” でも本機を操作できます。



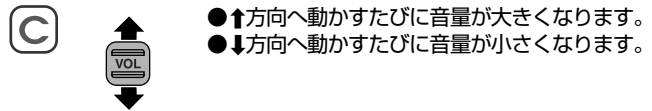
TVモードに切り替える



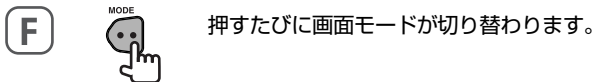
モニター映像を切り替える【← P6】



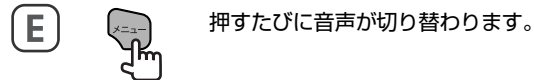
スピーカーの音量を調整する【← P6】



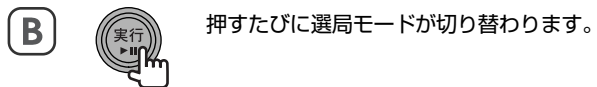
モニターの画面モードを切り替える【← P7】



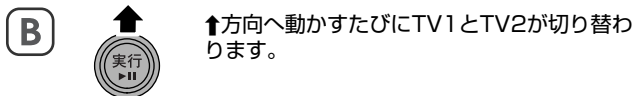
スピーカーの音声を切り替える【← P8】



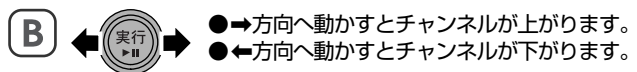
選局モードを設定する【← P10】

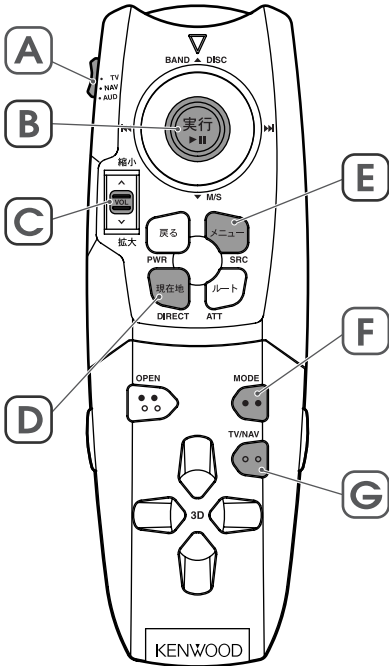


プリセットバンドを切り替える【← P6、P10】



チャンネルを選ぶ【← P7、10】

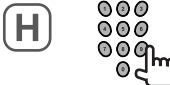




チャンネルNo.を入力して選局する



1. 押すとダイレクト選局モードになります。



2. 続けてチャンネルNo.を入力します。

例：1chの場合 例：47chの場合
 0① ④⑦

10秒以内にチャンネルNo.を入力しないと、ダイレクト選局モードは解除されます。

メモリーしたチャンネルを呼び出す [← P11]



①～⑧を押します。

主/副音声を切り替える [← P11]

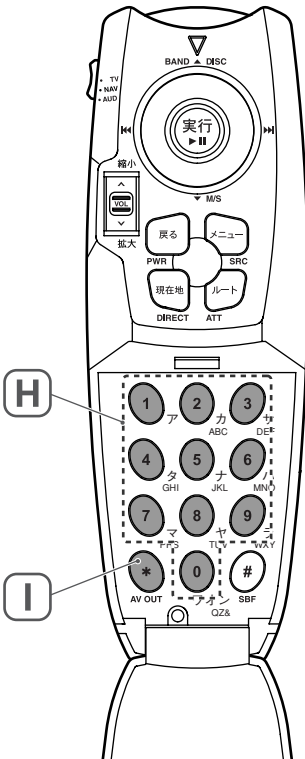


↓方向へ動かすたびに主音声と副音声切り替わります。

FMトランスミッターの音声やAV出力を切り替える [← P8、13]



押すたびに映像/音声切り替わります。



故障かな？と思ったら

ちょっとした操作ミスや配線の間違いで故障と思われることがあります。
修理を依頼される前に、次の項目をチェックしてください。

電源が入らない

ヒューズが切れている。

コード類がショートしていないことを確認して、所定容量のヒューズと交換してください。

テレビ/ビデオの映像が映らない（“ATTENTION” と表示される）

- パーキングブレーキ検出コードが配線されていない。
- パーキングブレーキを引いていない。
- 「AV-IN」の設定が「OFF」になっている。

- 取付説明書に従って、正しく接続してください。
- 安全のため、走行中はテレビやビデオの映像は映りません。パーキングブレーキをセットすると映ります。
- 「VD」に設定してください。
【 ← P12 「AV入力1モードを設定する」「AV入力2モードを設定する」】

テレビの映りが悪い

- TVアンテナが正しく配線されていない。
- 電波状態が悪い場所で受信している。
- ナビゲーションユニットなどのコンピューター機器からの影響を受けている。

- TVアンテナをTVチューナーユニットに正しく接続してください。
- 電波状態の良い場所に移動して受信してみてください。
- コンピューター機器をTVチューナーユニットからできるだけ離して設置してください。

インターフェース端子に接続されたナビゲーションユニットの映像に切り替わらない

「AV入力1モード」の設定が「NAV」になっている。

「AV入力1モード」の設定を「NAV」以外にしてください。
(AV入力端子-1にナビゲーションユニットを接続している場合のみ、「NAV」に設定してください。)
【 ← P12 「AV入力1モードを設定する」】

ナビゲーション映像に切り替えると“NAVIGATION OFF” と表示される

- インターフェースケーブルが外れている。
- ナビゲーションユニットの電源コネクタがぬれている。
- ナビゲーションユニットが誤動作している。

- 取付説明書を見て接続を確認してください。
- ナビゲーションユニットのリセットボタンを押してみてください。それでも直らない場合は販売店、またはケンウッドサービスへお問い合わせください。

バックカメラを接続しているが、バックギアに入れてもバックカメラの映像に切り替わらない

- リバース検出コードが接続されていない。
- 「カメラ入力モード」の設定が「AUTO」になっていない。

- 取付説明書を見て接続を確認してください。
- 「AUTO」に設定してください。
【 ← P13 「カメラ入力モードを設定する」】

使い初めの画面が暗い

車内の温度が低い

モニターユニットの温度が下がっているときに、電源を入れた直後は液晶パネルの性質上、通常より画面が暗くなります。
モニターユニット温度が上がるまでしばらくお待ちください。通常の明るさに戻ります。

FMトランスミッターの音声がカーステレオから出ない

- FMトランスミッター機能がオンしていない。
- カーステレオの電源が切れている、ボリュームを下げてすぎている。
- カーステレオ側の受信周波数が合っていない。

- システム設定画面でFMトランスミッター機能をオンにしてください。
【 ← P13 「カーステレオで本機の音声を聴く」】
- カーステレオの電源をオンにし、ボリュームを適度に上げてください。
- カーステレオの受信周波数をFMトランスミッターの設定周波数に合わせてください。

カーステレオでFM/AM放送を聴いているときに受信感度が悪い、または雑音が入る

- FMトランスミッターの電波がFM放送局に混信している。
- TVアンテナと車両のアンテナの距離が近い。

- FMトランスミッターをオフにするか、FMトランスミッターを聴きたい放送局に影響のない周波数に設定してください。
※FM多重放送局に混信すると、VICSやD-GPS情報などが正しく受信できないことがあります。
【 ← P13 「カーステレオで本機の音声を聴く」】
- できるだけ離して設置してください。
- 本機をスタンバイ状態にしてください。

モニター画面に画素欠けや異常点灯がある

液晶パネルは99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや異常点灯する場合があります。

故障ではありません。

保証について

●保証書

この製品には、保証書を別途添付しております。

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」等の記入をお確かめの上販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日より**1年**です。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」を参照してお調べいただき、それでも異常があるときは、製品の電源をオフにして、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、営業所にお問い合わせください。(別紙“ケンウッド全国サービス網”をご参照ください。)

修理に出された場合は、お客様が登録、設定したメモリー内容が全て消去されることがあります。あらかじめご了承ください。

●保証期間中は....

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、営業所が修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示ください。

本機以外の原因(衝撃や水分、異物の混入など)による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間経過後は....

お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、営業所にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により**有料**にて修理いたします。

補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後**6年**です。
(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

●持込修理

この製品は持込修理とさせていただきます。

製品を修理に持ち込まれる際は、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。

●修理料金のしくみ (有料修理の場合は、つぎの料金が必要になります。)

■**技術料**：故障した製品を正常な状態に修復するための料金です。
技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。

■**部品代**：修理に使用した部品代です。
その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

なおアフターサービスについて、ご不明な点はお買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、営業所にご遠慮なくお問い合わせください。

仕様一覧

モニターユニット

画面サイズ	7.0インチワイド 156mm(幅)×87mm(高さ)×178mm(対角)
表示方式	透過TN型
駆動方式	TFTアクティブマトリクス
使用光源(照明方式)	冷陰極管
画素数(V×H)	336,960個(480H×RGB×234V)
画素配列	RGBストライプ配列
スピーカー音声出力	1W/16Ω(40mm丸形×1)

TVチューナーユニット

受信チャンネル(VHF)	1～12 ch
(UHF)	13～62 ch
選局方式	PLL周波数シンセサイザー方式
復調方式	(映像)疑似同期検波方式 (音声)スプリットキャリア方式
アンテナ入力	4chダイバシティ(75Ω/ミニジャック3.5φ)
AV入力端子(RCAレギュ×2系統)	1Vp-p/75Ω
外部映像入力レベル(RCAピン)	1V/22kΩ
外部音声最大入力レベル(RCAピン)	
AV出力端子(RCAレギュ×1系統)	1Vp-p/75Ω
映像出力レベル(RCAピン)	500mV/1kΩ
音声出力レベル(RCAピン)	アナログRGB入力0.7Vp-p/75Ω
RGB入力(専用13ピン)	76.0MHz～78.4MHz(0.1MHz間隔で可変)
FMトランスミッター出力周波数	

電源・その他

電源電圧	14.4V(11V～16V)
接地方式	マイナスアース方式
最大消費電力	21W 18W(動作時) 1.2W(待機時)
使用温度範囲	-10℃～+60℃
保存温度範囲	-30℃～+80℃

寸法・質量(重さ)

(モニターユニット)	外形寸法	188mm(幅)×131mm(高さ)×36mm(奥行き)(突起部含まず)
	質量	600g
(TVチューナーユニット)	外形寸法	161mm(幅)×38mm(高さ)×138mm(奥行き)
	質量	640g

付属ダイバシティアンテナ

出力インピーダンス(左用)	75Ω/ミニジャック3.5φ、75Ω/JASOプラグ
(右用)	75Ω/ミニジャック3.5φ
ケーブルの長さ	6m
外形寸法	190mm(幅)×28.1mm(高さ)×30mm(奥行き)
アンテナエレメント全伸長	540mm
質量(重さ)	250g(本体1個 台座、ケーブル含む)

※これらの仕様およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になる場合があります。
※液晶パネルは99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや異常点灯する場合があります。

KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒150-8501 東京都渋谷区道玄坂1-14-6

●商品に関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。

カスタマーサポートセンター(東京) 電話(03)3477-5335 FAX(03)3477-5334 〒153-0042 東京都目黒区青葉台3-17-9
(大阪) 電話(06)6394-8085 FAX(06)6394-8308 〒534-0024 大阪市淀川区野中北2-1-22
受付時間:9:00～18:00(土、日、祝祭日および当社休日は休ませさせていただきます。)

●アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、別紙「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービスセンター、サービスステーション、各営業所にご相談ください。